

2022年11月24日

各 位

会 社 名 K u d a n 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 項 大 雨
(コード番号 4425 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 中 山 紘 平
(T E L . 0 3 - 4 4 0 5 - 1 3 2 5)

SLAM 技術を活用したモバイルマッピング開発キット発売のお知らせ

当社は、この度、Kudan 3D-Lidar SLAM (KdLidar) を活用した車載向けと手持ち（ハンドヘルド）向けのモバイルマッピング開発キットの発売を開始したことをお知らせいたします。

記

1. 製品販売に至るまでの経緯および本製品の内容

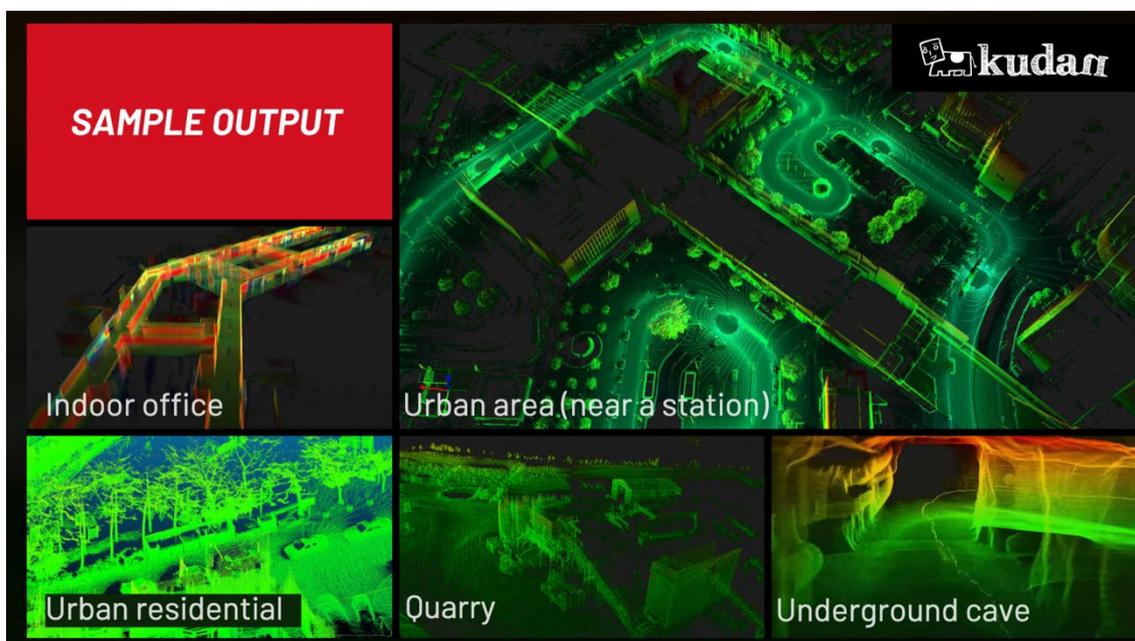
これまで、当社の SLAM ソフトウェアを用いて点群を容易に取得・生成することができるように、センサなどのハードウェアと当社の 3D-Lidar SLAM を組み合わせてパッケージにしたソリューションへの要望が非常に強くありました。モバイルマッピングソリューションは既にいくつか市場に存在していますが、マッピング業界において特定の顧客層、特に大学や研究機関などでは、より高いコストパフォーマンス、柔軟なパラメータ調整、容易な取り扱いのニーズが強く、従来製品は必ずしもこれらのニーズに答えているわけではありませんでした。今回の開発キットの発売で、これらの市場の要望に応えられると考えております。

特に他のソリューションに比べて優れている点：

1. **優れた投資対効果：** Kudan 3D-Lidar SLAM の性能により点群の精度は妥協することなく、多くの既存代替製品の半分程度の価格で提供
2. **設定の柔軟性：** 様々な適用事例のニーズに応えられるように、データ収集や点群生成における様々なパラメータを調整可能
3. **取り扱いの容易さ：** パッケージを開けてから 1 時間以内にデータ収集・点群生成が可能

この度の発売に合わせて、本開発キット専用のウェブサイトページも設置しており、詳細の情報については、下記ページをご覧ください。HP よりお問い合わせください。

- ハンドヘルド：https://www.kudan.io/jp/mapping_dev_kit/handheld_version/
- 車載用：https://www.kudan.io/jp/mapping_dev_kit/vehicle_mount_version/



今回の開発キットと並行して、従来通り、既存の INS (GNSS と IMU を組み合わせた位置把握センサー) や他の SLAM アプローチを用いたモバイルマッピングソリューションの更なる性能向上のために SLAM ソフトウェア単独での提供も継続して行っております。

2. 本製品の販売開始時期

2022 年 11 月 24 日

3. 本製品の企業化のために特別に支出する額

新製品の販売開始のための特別な追加支出はなく、主に人件費等による研究開発費となっております。

4. 今後の見通し

本製品リリースによる当社業績への影響は現時点では軽微と見込んでおります。今後の当社業績に与える影響は本製品の販売次第となるため、今後製品販売増等により当社業績への影響が大きくなると見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

【K u d a n株式会社について】

Kudan は、機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当する人工知覚（AP）のアルゴリズムを専門とする Deep Tech（ディープテック）の研究開発企業です。人工知覚（AP）は、機械の「脳」に相当する人工知能（AI）と対をなして相互補完する Deep Tech として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/jp/>) をご参照ください。

■会社概要

会 社 名： K u d a n株式会社
証券コード： 4425（東証グロース）
代 表 者： 代表取締役 CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は[こちら](#)